原稿作成時の注意すべき表記

(1) 記号一覧

「おだわらいふ」には文字量を抑え、簡潔に表現するため、「記号一覧」や申込マークなど の表記のルールがあります。次の順に入力してください。

記号一覧:日日時、期期間、時時間、場場所、内内容、対対象、定定員、

費費用(原則「無料」は掲載しない)、持持ち物、出出演、

交 交通、任 任期、選 選考、額 支給額・謝礼、講 講師、

申 申し込み (期限があるものは必着)、E Eメール、

ホ ホームページ、主 主催、関 関係課、問 問い合わせ、ID Web 検索番号

※記号一覧はタイトル(「おだわらいふ」)の下欄に表記しています。

※費用は原則無料です。「費用無料」は表記しません。

※申し込みは原則「必着」です。「○月○日(○)必着」は表記しません。

※定員の設定があり、申込先着順で締め切る事業の募集は、原則として広報発行月の 10日(土・日曜日、祝日の場合はそれ以降の最初の平日) からとしてください。

※問い合わせ先に担当所管を記載しない場合、本文中に「関○○○課」と表記します。

申込マーク:担当部署名の前に申込と表記することで、直接電話で申し込みができることをお知らせします。

(2) タイトル

- ●「~の開催」、「~のご案内」、「~について」、「~の募集」の表現は使用しない。
 - ⇒ ただし、例外として 「市立病院からのお知らせ」などは、抜くと「市立病院」だけとなり伝わらないため使用する。タイトルだけで内容が伝わるか否かで判断する。
- ●なるべく1行でおさまるようなタイトル表記とする。
 - ⇒ 固有名詞や制度名称等、必ずしも1行に収めることが容易でない場合は2行表示可。
 - ⇒ 1~2文字程度なら長体で収めることもあり。
 区切りのよいところで2行にすることもあります。

(3)日時・期間

●日にち 和暦表記 「令和○年○月○日(○)」

※イベントは「○/○(○)」

※期間は「~」でつなぐものに限る

※過去の曜日は記載しない

●時 間 24 時間表記 「00:00」

※日にちと時間を続けて表示。 「令和○年○月○日(○)00:00~00:00」

日にちの羅列	\rightarrow	月が同じ場合は2つ目以降の月を省略し、「・」で区切る。 (例)7月1日(月)・3日(水)月が違う場合は月を表記して「、」で区切る。(例)7月1日(月)、8月2日(金)
天候による開催状況	\rightarrow	00:00 ※雨天決行/荒天中止(いずれか)
連続講座など	\rightarrow	○月○日~○月○日の毎週○曜日 00:00~00:00 (全○回)
土曜日、日曜日、祝日、休日の表記	\rightarrow	土・日曜日、祝・休日
月曜日~金曜日	\rightarrow	月~金曜日
(振替)休日	\rightarrow	○月○日(休) ※(休・月)とはしない
祝日	\rightarrow	○月○日(祝) ※(祝・月)とはしない
~ ○月○日まで	\rightarrow	○月○日まで
○月○日から○月○日まで	\rightarrow	〇月〇日~〇月〇日
①10:00~ ②12:00~	\rightarrow	①10:00~②12:00~
翌年1月以降の和暦の表記	→	12 月号のみ翌年の表記はしない。ただし、年 をまたぐ期間を表す場合(12 月 1 日~令和 5 年 1 月 1 日)は入れる。

(4)場所

施設名部屋名	\rightarrow	施設名/階数/部屋名(例:市役所7階大会議室) ※ただし、不確定の場合などは施設名のみ ※1階のみの施設は階数を入れない
小田原市○○○	\rightarrow	○○○ ※「小田原市」はつけない
各タウンセンター	\rightarrow	各タウンセンター住民窓口、アークロード市 民窓口
川東タウンセンターマロニエ、		
城北タウンセンターいずみ、	\rightarrow	マロニエ、いずみ、こゆるぎ
橘タウンセンターこゆるぎ		
小田原市民ホール小田原三の丸ホール	\rightarrow	三の丸ホール
小田原市立病院	\rightarrow	市立病院
おだわら市民交流センターUMECO	\rightarrow	UMECO ※本来全角だが広報紙では半角
中央図書館	\rightarrow	中央図書館(かもめ)
生涯学習センターけやき	\rightarrow	けやき
		○○○ ※「△△△分館」はつけない
	\rightarrow	(例:梅の里センター分館曽我みのり館
		→曽我みのり館)
小田原地下街ハルネ小田原、	\rightarrow	ハルネ小田原
HaRuNe 小田原		
漁港の駅 TOTOCO 小田原	\rightarrow	TOTOCOH田原

(5)対象・定員

- ●対象 対象の条件を記載。定員があれば合わせて記載。
- ●定員 対象が設定されていない場合に定員の人数を記載。 「○人·申込先着順」

申込先着順、予約制、要予約、事前予	○人・申込先着順/当日先着順/多数抽選/
約制 (人数制限がある場合)	多数選考(いずれか)

(6)費用

保険料 300 円	→ 300円(保険料) ※「金額(内容)」とする)
-----------	--------------------------	---

(7) 申込

○月○日(金)(消印有効)までに、	\rightarrow	○月○日(金)まで(消印有効)に、
○日前までに	→	前日の場合 → 前日までに 前々日の場合 → ○日(○)までに
申し込みフォーム	→	申込フォーム

(8) 句読点等

- ●コメ「※」印の最後は「。」を付ける(体言止めで終わる場合は付けない)。
- ●コメ「※| 印の前は全角スペース。
- ●コメ「※」印を付けた場合、2行目の行頭は1文字おくり、行をそろえる。
 - (例) ※費用・持ち物などは、ちらし・ポスターを → | ご覧ください。
- ●句点「。」はカッコ()書きの外に。

託児あり。(2歳以上未就学前まで) → 託児有り(2歳以上未就学前まで)。

- ●「申(=申込アイコン)」の文末には「。|を付けない。
- ●「申(=申込アイコン)」のところ、「(〆切)までに、(方法)電話で」と「、」を入れる。
- ●箇条書きは「●| → $[\cdot]$ 、[1]| →[1]| の順番で記載。
- ●「●」は色付け太字とする。ただし、補正予算は黒で標準とする。
- ●「①」は本文最初にあれば色付け、アイコンの後や箇条書きの中にあるものは黒とする。

(9) 文字表記

(ア) ひらがな表記

時は…	\rightarrow	ときは…
等	\rightarrow	など
出来ます	\rightarrow	できます
下さい	\rightarrow	ください
御願いします	\rightarrow	お願いします
…の上	\rightarrow	…のうえ
…に付き	\rightarrow	…につき
色々	\rightarrow	いろいろ
益々	\rightarrow	ますます
嬉しい	\rightarrow	うれしい
…の良さ		…のよさ
…が良い	→	…がよい
1カ月、1ヶ月	\rightarrow	1か月

(イ) 漢字表記

ころ	\rightarrow	頃
ほか	\rightarrow	他
すべて	\rightarrow	全て
すでに	\rightarrow	既に
あり/なし	\rightarrow	有り/無し

(ウ) 送り仮名表記

問合せ	\rightarrow	お問い合わせ
取扱い	\rightarrow	取り扱い
振替え	\rightarrow	振り替え
取組	\rightarrow	取り組み
受付	\rightarrow	受け付け

(エ)カタカナ表記

FAX、ファックス	\rightarrow	ファクス
スマホ	\rightarrow	スマートフォン
コンビニ	\rightarrow	コンビニエンスス トア
Web	\rightarrow	ウェブ
ウォーキング	\rightarrow	ウオーキング

(オ) 広報特有の表記

及び	\rightarrow	と (または"および")
…の方は、 …のかたは、	\rightarrow	…の人は
子供、子どもたち お子様	\rightarrow	子ども
~氏、~先生	\rightarrow	〜さん ※敬称は「さん」で 統─
お住まいの方	→	在住の人 ※在住・在勤・在学・ 在園の順
障害をお持ちのか た、障害者	\rightarrow	障がいのある人、 障がい者(「害」はひらがなで) ※ただし、「身体障害者手帳」などは漢字で。詳しくは、障がい福祉課に確認。
明記して、記入して	\rightarrow	書いて
E-mail、電子メール	\rightarrow	Eメール
30名	\rightarrow	30人
小田原市では	\rightarrow	市では、本市では
…ビル3F	\rightarrow	…ビル3階
…いたします	\rightarrow	…します
…しております	\rightarrow	…しています
…してみませんか	\rightarrow	…しましょう
保険料、保険代	\rightarrow	保険料
詳細は	\rightarrow	詳しくは
富野由悠季他	→	富野由悠季 他 ※「他」の前は、半 角スペース